

ふるさと応援団木島平会会報

ジュニア大回転スキー競技会開催

3月20日、木島平 EAST スキー場で、木島平ジュニア大回転スキー競技会が行われました。昨年、雪不足で中止となったため、2年ぶりの開催となった今大会は、小学1年生から6年生まで、村内外から185人が参加し、技術とスピードを競いました。スキーシーズンも終盤となるこの日は、雨となり最悪のコンディションでしたが、今シーズン最後の大会となる選手も多かったことから、白熱したレースとなりました。

最近では、スキー自体が低迷となり選手も年々減少しており、本村も例外ではありません。スキー環境を整え、周りからのバックアップや、スキーの楽しさを伝えることでスキー人口を増やす必要があると考えます。将来オリンピックやワールドカップなど世界を舞台に活躍する選手に成長できるように、子どもたちを盛り上げていく必要があると思います。



▲雨の中、百分の1秒を争う選手たち

農民朗読劇「蜘蛛が淵」を上演!!

常田富士男さんと農民芸術ふう太の杜、そして村民の有志でおおくりする村芝居「蜘蛛が淵伝説」

滝つぼに身を投げた侍を助けたという大蜘蛛。往郷民謡にも唄われて伝えてきた村に残る伝説を常田富士男さんによる脚本で表現します。

■期 日 平成20年4月30日(水)

■時 間 午後7時【開場】
午後7時30分【開演】

■場 所 郷の家

■入場料 大人500円

家族券1000円

■お問い合わせ

郷の家 電話0269(82)3100



案内役は、郷の家のおじじ
常田富士男さんです。



3年前、郷の家を舞台に村の実話をもとに演じた「楡きり」の第2弾です。



郷の家では田舎の生活や日本の心を体感できます。

☆区民の声☆ 元気な活動や自慢、今後の展望を紹介

稲荷区

地区のテーマ 子や孫に喜ばれる
環境づくり、村づくり
(将来像)

稲荷区は、29戸、区民約110人余りの小さな区です。子どもの数も少なく高齢化が進んでいます。年寄りの元気な区です。わが村は美しく運動のはじまりの頃より稲荷大門の大松の下に萩街道をつくり、今また稲泉寺(蓮寺)を拠所に「子や孫によるこぼれる環境づくり、村づくり」というテーマを掲げ、自然水路を残し魚つかみを楽しむほか隠れホテルの里としてたくさんのお客が飛び交います。近年猪や熊が出没するほど自然豊かな土地です。

また、当区は祭りの多い区で、2月の初午、4月の春祭り、7月の風祭り、9月の秋祭りに萩祭りと祭りづくしです。そんなこともあり区民がまさに心ひとつになり、区民総出で道路のコンクリート舗装工事も見事やりとげるといふパワーのある稲荷区です。



▲稲泉寺(蓮寺)の大賀ハス



【写真右】稲荷大門の萩

ふるさとづくり寄附金制度ははじめました

ふるさとづくり寄附金とは

村民や木島平村出身者のみならず、全国でご活躍されている皆さんや団体などで、木島平村の取り組みに共感をし、ご賛同くださる方々から寄附を募り、基金造成を行い個性と魅力あふれる「ふるさとづくり」に使用させていただく制度です。

「村民・寄附者・行政のコラボレーション」で新しい地方自治(むらづくり)を進め、むらづくりへの寄附者のご参加による交流の拡大を目指しています。

この趣旨にご理解をいただき、是非ご協力をお願いいたします。

ふるさとづくり寄附金(基金)で行う事業

- *環境の保全、景観の維持及び形成に関する事業
- *伝統文化及び工芸等の維持及び継承に関する事業
- *農を基軸とした交流産業の振興に関する事業
- *子どもの健全育成と木島平型教育の振興に関する事業

ふるさとづくり寄附金のご寄附の方法

寄附申込書によりお申込みください。寄附申込書は電話又は電子メールでもお取り寄せできますので、お気軽にご連絡ください。

ふるさとづくり寄附金の額

寄附金は、一口5千円です。

寄附金税制について

地方公共団体への寄附は、税法により優遇税制を受けることができます。

お問い合わせ

木島平村役場 総合政策課 企画調整係【電話】0269-82-3111

「ふるさとづくり寄附金」の取り組みは、皆様のふるさと木島平を応援したいという善意を形にさせていただいたための取り組みであり、決して寄附を強要するものではありません。

信州木島平「い〜なか交流館」



<http://www.kijimadaira-fan.jp>

信州・木島平村 田舎いい仲間交流サイト

い〜なか交流館 <http://www.kijimadaira-fan.jp>

会員登録受付中です。あなたも「むら人」になりませんか!